

妹はいいところがいっぱい

小三

わたしには、一年生の妹がいます。

妹はたまに、何と言ってるのか分からないことがあります。わがままばかり言っています。そんなことがつづくと妹に対して、「いやだなあ。」と思うこともあります。

そんな妹にも、いいところがあります。

いつも笑っていて、とてもやさしいです。自分がやりたくないことでも、わたしが、「おり紙やろうよ。」と言うと、本当は、やりたくないところ

思っていて、

「いいよ。いっしょにやろう。」

とすなおに受け入れてくれます。

宿題などやりたくないときは、だだをこねるけれど、わたしがちゃんとせつ明をすると、

「うん、わかった。」

とがんばって、一生けん命やっています。とてもがんばり屋さんです。

ある日、わたしが転んでいないるときに妹が、

「だいじょうぶ、立てる？」

とやさしく声をかけてくれました。そのとき妹にもいいところがあるんだなと思いました。

このように、人にはかならずいいところがあります。妹には、そのいいところ

ころを二年生になっても、友だちや年
下の子に見せてほしいです。さらに、
こまっっている人やお年よりの人にも、
やさしくしてほしいです。人に親切に
すると自分もいい気持ちになるからで
す。

人は、みんなちがったいいところを
もっています。だから、自分とはち
がっていても、いいところはかならず
あります。そのことをみんなが知っ
て、学校でもみんながいいところを生
かせるようにしてほしいです。

わたしも、友だちのいいところをた
くさん見つけて生活していきたくた
い。そうすると、みんながわらって気
持ちよく生活できると思います。